

シーズ名	農地の空間放射線量率分布のマッピング	分類：10
所属 / 職 / 氏名	農学部 農学生命課程 / 教授 / 築城 幹典	
キーワード	農地, 原発事故, 空間放射線量率, マッピング, 除染	

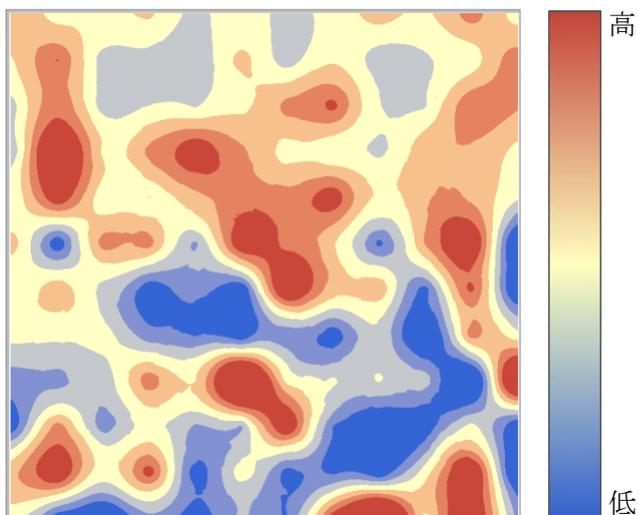
どんな技術？

一言アピール

歩行サーベイなどにより空間放射線量率を自動計測し、その結果をもとに空間放射線量率のマッピングを行います。

【概要】 歩行サーベイなどにより、各地点の緯度経度と空間放射線量率を記録し、そのデータを元に空間放射線量率のマッピングを行います。

【詳細】 簡易線量計と GPS を組み合わせて、歩きながらあるいは地表面で、各地点の緯度経度と空間放射線量率を記録します。そして、そのデータを元に空間放射線量率のマッピングを行います。これにより、放射性物質沈着量の分布を可視化することができます。また、農産物の放射性物質濃度検査用サンプルの採取地点の決定や、除染対策の必要な地点選定などに利用することができます。



空間放射線量率マッピングの例

何に使えるの？

- 農産物の放射性物質濃度検査用サンプルの採取地点の決定
- 除染対策の必要な地点選定

関連特許

関連資料等